

ROTARY INTERNATIONAL

C O P Y

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 360

RYOSUKE OKADA



c/o KANAZAWA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY

9-13 OYAMA-CHO, KANAZAWA, JAPAN

NO. 1 (July 1, 1966)

ガバナー月信 第1号（昭和41年7月1日）

第360区 各ロータリークラブ
会長ならびに幹事 殿



国際ロータリー第360区ガバナー

岡田 良介

A BETTER WORLD THROUGH ROTARY

新しき年度のスタートに
At the beginning of the new term

昨年の何月頃だったろうか、地元金沢三R.C.会長や、西川金沢商工会議所会頭（金沢R.C.初代会長）の諸君から、相前後して、こもごも『こちらで金沢もガバナーを引受けねば、相すまぬのではなかろうか』と、突然ガバナー・ノミニーの慾意をうけ、実は面喰いつつ、一応考慮を約したもの、私の環境事情は容易にそれを許さなかったのであります。その後『次年度は360区も分割されそうだから、よほど、気も楽になろう』と、催促というよりも強談に追い詰められて進退ぎわまるとき、私の脳裡を去来して決意をうながしたのは、私が年来願望とする『ユース、サービス』であり、偉大なるロータリーの使命感であります。

以来、この輝かしい第一線に、いささかお役に立つことが出来ますれば、ロータリアンの光栄、この上はなかろう。と、ひそかに自

身に聞かせつつ、なかば観念を余儀なくされたのであります。

果然、秋十月、西日本連合地区大会が京都市に開催せられた際に、正式に第360区ガバナー・ノミニーとしての、指名を受けたのであります。私はその瞬間、ピリッと責任の重大さを身に受けて、はじめて厳肅なる事実に決意させられたのであります。その後、本年一月R.I.理事会は第360区の分割を遂に見送り、前年同様パイロット・プロジェクト地区に指定したのであります。

ここで、私の思惑は見事くつかえされました、もはやあの祭り、しかも本年度はおそらく、この地区は100に近いクラブに拡大されるであろうことを想定いたしますと、その公式訪問を考えただけでも、私の胸中と身辺は、まことにおだやかではございません。しかし、私は改めて想起いたします。『与えられたものが多ければ多い程、より多くの奉仕によって、お返し致さねばならない』という哲理、ロータリー精神を。



ただ、その意思があっても、それを行動に移すためには、個々にそれぞれの限界があります。私は、自分の、その限界の、あまりにもせまいことを、決意する以前において既に充分承知するがゆえに、苦慮したのであります。

しかし、この上は、この一年を、ひたすらベスト・サービスに、終始の努力を続けます。

公式訪問も、前年度までのパスト・ガバナー諸兄同様、つとめて、全クラブくまなく、身も心も運んで行きたい心組みであります。

幸いなるかな。この地区にはベテランのロータリアンによる、パスト・ガバナー、ガバナー補佐、分区代理の方々が多数おられますことは、この上もなく心丈夫であります。従来にまさるご援助とご協力をいただいて、ゼネラル・フォーラム、或は多種のセレモニー、インターフェクト関係等の諸会合には、ご出馬をお願いして、いわゆるパイロット・プロジェクトを生かしたいと存じている次第であります。併せて、地区の各クラブ会長、幹事、役員諸君のご好意と最大の熱意あるご協力を希って止みません。

去る5月31日から6月8日に至る、私がレークプラシットにおける、いわゆるガバナースクールへの参加は、私に大きな感激を与え、私の不安と焦燥を全く解消してくれました。

引続いて開催されました6月12日から16日までのデンバーの国際大会は、また、角度をかえて、私に再教育の機会が与えられ、私は決意と勇気を、新たにいたしましたのであります。

かくして、私はこの一年、少しでも多くの同志と、愉快に、楽しく会い、語り、そして正しき秩序の上に立って、しかも形にとらわれない、真に充実したクラブ形成に役立ちたい。と、心に誓っているのであります。

最後に、重ねて申上げます。

私は、私たちのこの年を、右手に SERVE YOUTH を左手に A BETTER WORLD THROUGH ROTARY を高く揚げて、皆さんと共に、手に手つないで雄々しく進発したい。



神野直前方ガバナーに
深く感謝と敬意を
With sincere thanks and
respect to immediate past
Governor Kamino

直前方ガバナー神野太郎君に対し、まづ地区全ロータリアンの名において、衷心からの感謝と、深甚なる敬意を表さねばなりません。

神野さん！はや一年を経過しましたね。いや、あなたには決して短かい一年ではなかったでしょうが――。

この一ヶ年、神野ガバナーの出現によって、わが360区は、一段と新鮮、和やかな薰風におおわれた感じでした。

かなえるものなら『もう一年続けて欲しい』と、いうのが、私を始め地区すべての人々の願いであったろうに。私には短かく思えてならない一年でした。

神野さんの思い出は尽きません。七尾クラブがホストとなって和倉に開催された石川県のゼネラル・フォーラムのあの時の、神野さんのお姿は、美しく神々しいものでした。

椎間板（ついかんばん）ヘルニアのため、腰痛、甚しく、立つことも、すわることも出来ないきびしい症状にも拘わらず、押してご出席。終始、熱のこもったご指導ぶりには、あまりにもいた痛たしく、ただ頭のさがる想いで一杯でした。

分区代理としての私は、クラブ訪問に、セレモニーに、フォーラムに、あちこちお供い

たしましたが、あの絶妙のお話ぶり、しかもロータリーの大精神を貫くご言動、質疑に対する明快なる応答、そのうま味、あれも、これも勉強以前の、にじみ出る神野さんのお人柄が、かくあらしめたものと、改めて、思いを深くしているのであります。

地区分割に、新クラブ結成に、大変なご努力をなされた。地区分割は、見送られることになりましたが、神野ガバナーの手によって晴れの誕生を見た新クラブ数も、10指にあたります。

神野新風によって、神野時代というエポックがつくられて、いま輝かしいご退任を遂げられましたことは、地区全ロータリアンと共に、まことにご同慶の至りです。

しかし、豊富なご経験と、高邁なる蘊蓄と人格を兼ねそなえられた神野さんの今後に、より多くの期待がかけられていますことを、私は全地区の声として強調し、お願い申上げておかねばなりません。

神野さん！ほんとうにご苦労さんでした。併せてご健康をお祈りいたします。

わが願いを
ユース・サービスに
Let's lay our best effort on
youth service

青少年対策は刻下最大の急務である。と、私は、かねがね痛感していましたが、この一年を特に『ユース・サービス』に重点目標をおき、皆さんと共に真剣に取り組んでまいりたいと考えています。

過般、レークプラシットにおいて、R.I.本部のインターラクト担当のジェームス・イー・クライン氏と、たまたま会談の機会を得ました。同氏は『われわれロータリアンにはインターラクトを通じて、青少年問題に積極的奉仕の機会を与えられていることを、再確認しなければならない』と、共感の二人は固い握手をかわしたのであります。

クラブには早くから青少年委員会が存在していますが、更に1962年R.I.会長ラハリー氏の時、インターラクトが登場したのであり

ます。これはユース・サービスを強調するロータリーが、青少年を対象に、大躍進を意味し、企図するものであります。

わが国においても、戦後の、青少年の、その言動、非行、頽廢、無秩序は、まさに目にあまるものがあり、前途に由々しき暗影を投げかけています。

しかし一方『今の若い人は、なかなかしっかりしている』という一面もあります。この混然とした世相の中にこそ、私はインターラクト・クラブの結成意義を見い出しているのであります。

もちろん、クラブ作りのスポンサーになった。それだけで、活動展開の積極化がなければ『仏つくって魂入れず』で、全く無意味であります。それには色々な手段、方法があります。青少年の中にとけ込んで、惜しみなく、絶えざる支援と、指導と、理解と、努力が肝要だと存じます。

インターラクトが、その地域に成功するならば、次の世代を背負うロータリー・クラブの拡大でもあります。

幸い360区におけるインターラクト・クラブの結成は比較的順調のようではありますが、まだまだ、その緒についたばかりであります。私は思う。1ロータリ・クラブ・1インターラクト・クラブを目指して、急速に設立されんことを願望して止みません。

8月中旬、金沢市において、金沢東ロータリー・クラブのお世話で、360区のインターラクトの地区協議会の第3回（昨年は伊勢市にて）が開催されます。結成ずみのロータリー・クラブの皆さんは激励と、錦上華をそえるため、未結成の向きは、よき参考にもなろうかと考えますので、奮ってご参加をおすすめいたします。

私の見聞では、進学率の高い普通高校よりも、地域社会に定着の早い実業高校を対象にされることが、一層効率を高めるように考えています。

幸いにして地区委員会には、特にパスト・ガバナー戸田直温氏を長とする多くのベテランによってインターラクト委員が、お顔を揃えておられることもまた、頗もしい限りであります。

クラブ幹事定例報告ならびに送金関係カレンダー

List of Reports

期日	事項	1名当たり 半ヶ年分	報告先	送金先
7月 および 1月	半期報告 Semi Annual Report (名譽会員の報告をもすること)		R.I. 本部へ直送 コピーをガバナーへ R.I. より送付されている用紙使用のこと	
7月 および 1月	本部分担金 Percapita Dues (中途入会者はその半年間は不要)	¥ 1,080	R.I. 本部へ直送 コピーをガバナーおよびフイスカル、エイジェントに送付 R.I. より送付されている用紙を使用のこと	三井銀行本店または三菱銀行本店 R.I. 財務代行者佐藤喜一郎 口座
7月 および 1月	ロータリアン誌 The Rotarian (購読数および代金)	1冊 ¥ 450	同上	同上
7月 および 1月	ロータリー財団への寄付 1ドルの追加寄付2回 (新入会員の10ドル寄付および1ドルの追加は入会の際)		フイスカル、エイジェント コピーをガバナーへ	同上
7月 および 1月	地区資金 (中途入会者は翌月より起算して月割計算)	¥ 480		東海銀行茶谷町支店 R.I. 第360区地区資金委員会口座
7月 および 1月	ガバナー月報代金	¥ 90		北国銀行本店 ガバナー岡田良介口座
7月 および 1月	ロータリーの友代金	1冊 ¥ 660		三井銀行丸の内支店 ロータリーの友編集事務所口座
7月 および 1月	ロータリー米山記念奨学会への寄付	¥ 300	コピーをガバナーへ	三井銀行京橋支店 ロータリー米山記念奨学会口座
7月	青少年交換委員会拠出金 (7月1日現在会員)	1名 ¥ 500		東海銀行本店 第360区青少年交換委員会口座
8月	地区大会分担金	1名 ¥ 1,000		十六銀行本店 第360区年次大会、会計閑谷文一郎口座
3月	次年度会長ならびに幹事 および次年度クラブ事務所報告		R.I. 本部へ直送 コピーをガバナー および各R.C.へ	
3月	R.I. 大会出席代表信任状		ガバナーまたは大会出席者	
出席報告は毎月9日必着厳守して下さい。 (規定の用紙を使用のこと)			ガバナー事務局へ	

R.I. 本部 Secretariat of Rotary International : 1600 Ridge Avenue, Evanston, Illinois. U.S.A.

R.I. フイスカル・エイジェント 東京都千代田区有楽町1-12 三井銀行本店内 佐藤喜一郎氏

R.I. 第360区、地区資金委員事務所 名古屋市中区京町2の5 ノーザンビル内 荒川長太郎氏

R.I. 第360区青少年交換委員事務所 名古屋市中区大津通2の9 株式会社松坂屋内 伊藤次郎左衛門氏

R.I. 第360区地区年次大会事務所 岐阜市長住町2丁目 岐阜ビル5階

国際ロータリー第360区 ガバナー事務所 岡田良介

金沢市尾山町9番13号・金沢商工会議所内

電話 金沢(市外局番0762) 代表 63~1151

電略 カナザワ・オカダ・ガバナー

取引銀行 北国銀行本店